

## 工事費等調査報告書

## 1. 調査概要

依頼番号	静国-管二-03
------	----------

業務名称	令和2年度 単価契約 静岡県内建設資材価格等調査業務
事務所名	静岡国道事務所
工事件名	-
調査実施期間	別紙参照
調査対象業者	施工実績を有する業者
調査方法	書面調査及び電話による聞き取り調査

## 2. 調査結果

[illegible]

步掛表一1 桁内補強(1)

					10組当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
橋りょう世話役		人	46.667		●		
橋りょう特殊工		人	140.000		●		
普通作業員		人	46.667		●		
諸雑費1		%	22.000				
日当り施工量		組	0.200				

[条件]

1. 諸雑費は、発動発電機の賃料、燃料油脂類、架設工具損料、消耗材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

步掛表一2 變位制限裝置(2)

ブラケット(橋軸方向) 600kg以下

					10組当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
橋りょう世話役		人	3.704		●		
橋りょう特殊工		人	14.815		●		
普通作業員		人	7.407		●		
諸雑費1		%	32.000				
日当り施工量		組	2.700				
[条件]							
1. 諸雑費は、発動発電機の賃料、燃料油脂類、工具損料、吊上げ設備、クレーン付トラック運転工及び消耗材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。							

步掛表-3 變位制限裝置(3)	
-----------------	--

複合型アンカーピン(ピン単独型) 600kg以下

					10組当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
橋りょう世話役		人	5.556		●		
橋りょう特殊工		人	22.222		●		
普通作業員		人	11.111		●		
諸雑費1		%	32.000				
日当り施工量		組	1.800				

[条件]

1. 諸雑費は、発動発電機の賃料、燃料油脂類、工具損料、吊上げ設備、クレーン付トラック運転工及び消耗材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

複合型アンカーピソ(ピソ単独型) 600kg超え2000kg以下

歩掛表—5 マンホール

步掛表-6 既設落橋防止裝置撤去(1)

【条件】

1. 諸雑費は、発動発電機の賃料、燃料油脂類、工具損料、吊上げ設備、クレーン付トラック運転工及び消耗材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
2. ガス切断、グラインダー仕上げ及び錆止めスプレーは含まない。

步掛表一7 既設落橋防止裝置撤去(2)

					10箇所当たり		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
橋りょう世話役		人	2.128		●		
橋りょう特殊工		人	8.511		●		
普通作業員		人	4.255		●		
諸雑費1		%	32.000				
日当り施工量		箇所	4.700				

【条件】

1. 諸雑費は、発動発電機の賃料、燃料油脂類、工具損料、吊上げ設備、クレーン付トラック運転工及び消耗材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

步掛表一8 既設落橋防止裝置撤去

					10箇所当たり		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
橋りょう世話役		人	2.128		●		
橋りょう特殊工		人	8.511		●		
普通作業員		人	4.255		●		
諸雑費1		%	32.000				
日当り施工量		箇所	4.700				

【条件】

1. 諸雑費は、発動発電機の賃料、燃料油脂類、工具損料、吊上げ設備、クレーン付トラック運転工及び消耗材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

步掛表-9 下部工檢查路撤去

P18橋脚  
P21橋脚

					10t当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
橋りょう世話役		人	7.692		●		
橋りょう特殊工		人	30.769		●		
普通作業員		人	7.692		●		
諸雑費1		%	4.000				
日当り施工量		t	1.300				

〔条件〕

1. 諸雑費は、撤去用雑材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
2. 高所作業車は別途計上する。